

あ そ ぼ う ば し

阿蘇望橋

広域基幹林道阿蘇東部線第6号橋



阿蘇の山間にかける日本最長の
屋根付き木造ラチストラス橋



熊本県阿蘇事務所林務課

所在地／熊本県阿蘇郡一の宮町大字宮地2402 TEL.0967(22)1111

波野村建設課

所在地／熊本県阿蘇郡波野村大字波野2710 TEL.0967(24)2001

阿蘇望橋の概要

阿蘇望橋は、広域基幹林道阿蘇東部線の第6号橋として架設されたもので、平成8年度に下部工事から着工し、平成10年度までの3年間をかけて完成しました。

橋の名前は、波野村民の方々からの公募により決められました。県内外の多くの人たちに親しんでいただくよう、ご来遊を歓迎するという意味の「遊ぼう」と、ここから「阿蘇山」を「遠望する」という意味が込められています。

この橋は、国内で初めての屋根付きの車道橋であり、橋長は、木造のトラス橋としては現在国内最長となっています。

橋の基本構造はトラス構造ですが、特に強度を要する下弦材等には鋼材を使用し、上弦材、柱材、床板には地元のスギ材等（大断面集成材）を使用しています。

木橋としたのは、地域の森林資源の有効活用に向けた、木材需要拡大のシンボルとしての展示機能を期待すると共に阿蘇の景観になじむようにしたものです。また、木材を雨や紫外線による劣化から保護するため屋根付きとしました。屋根の無い木橋に比べ2倍以上の耐久性が期待できます。

平成11年11月



広域基幹林道阿蘇東部線

この林道は、阿蘇外輪山東部一帯の波野村、高森町に広がる森林地域の林業の振興と森林の公益的機能の高度発揮を主眼とし、併せて、周辺の高冷地野菜を中心とした農業の振興、山村と都市住民の交流拡大、山村地域のアクセス機能を高めること等多くの目的を持って平成7年から県営で開設工事を進めています。

◆規格…………… 1級林道 全幅員7.0m(車道幅員5.5m、2車線)

◆全体計画…………… 12.2km

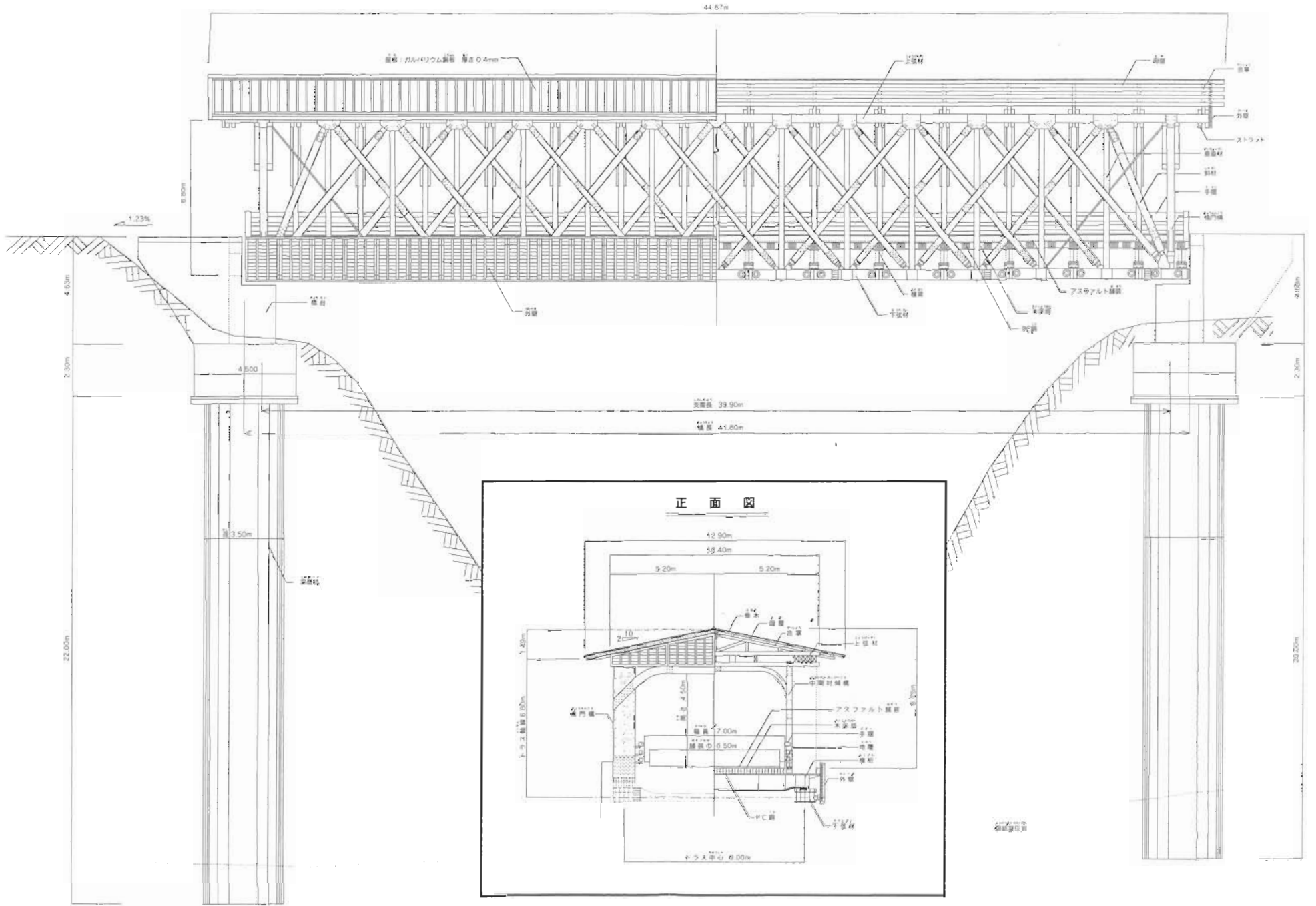
◆計画事業費…………… 約97億円

◆利用区域面積…………… 2,868ha



林道開設状況

側面図



建設概要

設計諸元	橋梁形式	屋根付き木造ラチストラス橋(一部鋼材) (トラスの斜材を綾状に組み立てた橋)		
	設計荷重	25tf(A荷重)		
	橋長	41.6m		
	支間長	39.9m		
	幅員	全幅員7.0m(車道5.5m、路肩0.75m)		
	下部工形式	橋台：逆T式コンクリート橋台 基礎工：深礎工		
構造部材	トラス	集成材(スギ、ヒノキ)、耐候性鋼材		
	床板	集成材(スギ、ヒノキ、イタジイ)		
	屋根・外壁材等	製材(スギ)		
	使用木材産地	阿蘇郡波野村、高森町		
	木材防腐処理	防腐剤(AAC)加圧注入+防腐塗装		
木材等使用量	木材使用量	集成材	スギ	230.03m ³
			ヒノキ	31.79m ³
			イタジイ	3.73m ³
			計	265.55m ³
	製材	スギ	79.52m ³	
		木材合計	345.07m ³	
	鋼材使用量	構造材	176.68t	
		ボルト類	25.18t	
		鋼材合計	201.86t	

工事費

下部工等	118百万円
上部工	365百万円
計	483百万円

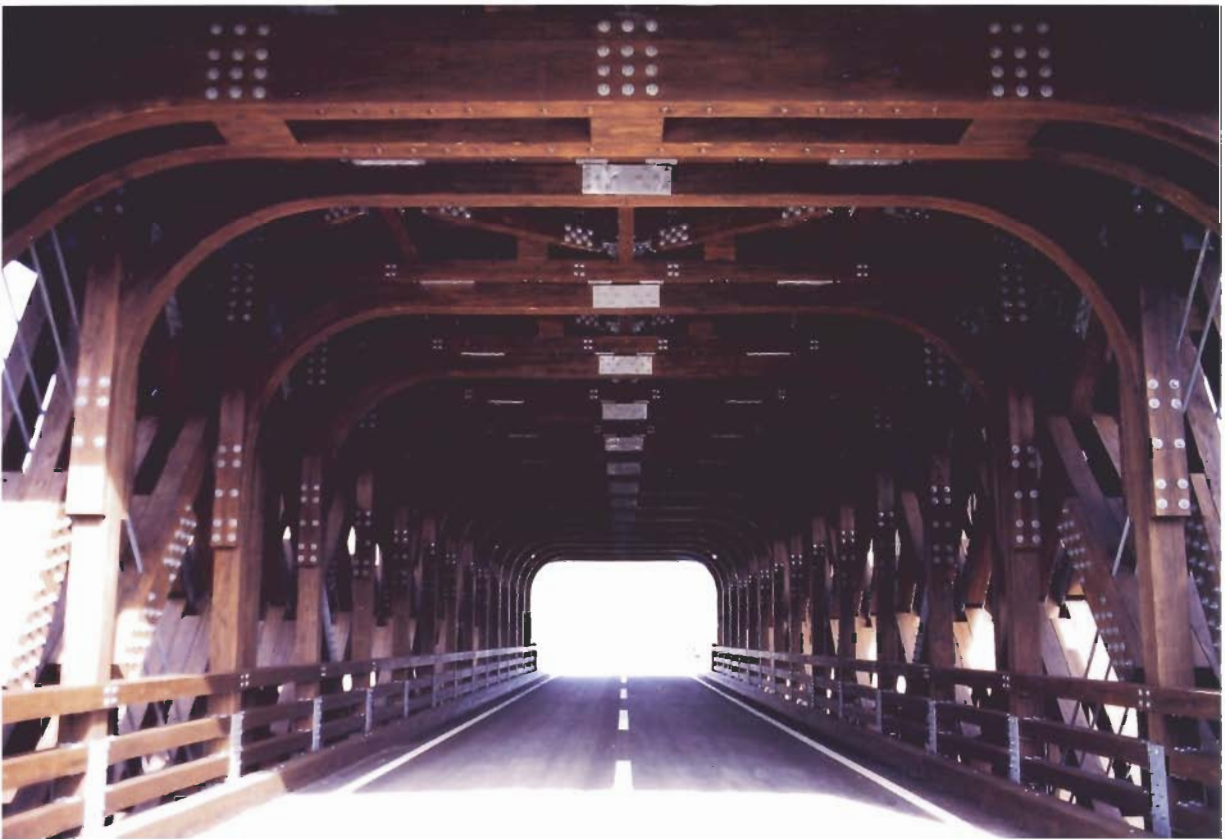
■ 阿蘇望橋の架設状況



木床板設置



トラス、上弦材取付



完成(橋内部)

周辺案内図

